

# キリスト教交流史

Christian Missions and Cross-cultural Exchanges in Asia

—宣教師のみた日本、アジア—



2024年1月27日(土)～2024年5月12日(日)

日本最大級の本の博物館



東洋文庫ミュージアム

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 TEL: 03-3942-0280

入館料 ◆ 900円(一般)・800円(65歳以上)・700円(大学生)  
◆ 600円(高校生)・中学生以下無料

アクセス ◆ 駒込駅 (JR山手線南口、東京メトロ南北線2番出口) 徒歩8分  
千石駅 (都営地下鉄三田線A3番出口) 徒歩7分  
都営バス上58系統・茶51系統「上富士前」徒歩1分

開館時間 ◆ 10:00～17:00 ※最終入館は閉館の30分前まで。

休館日 ◆ 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌平日)  
記載の予定は変更、中止となる場合がございます。  
当館のホームページにて最新の情報をご確認ください。

主催 ◆ 公益財団法人 東洋文庫

後援 ◆ 天草市、上智大学キリシタン文庫、長崎県(五十音順)



世界文化遺産  
長崎と天草地方の  
潜伏キリシタン関連遺産



All exhibits with English explanations.

# キリスト教がやってきた。どうするアジア!?

「キリスト教」はご存じの通り世界的な宗教ですが、その歴史をさかのぼると、東西の文化交流において重要な役割を担ってきたことに気づきます。はじめは陸路で、大航海時代には海路を使って宣教師たちがアジア諸地域に次々とやってきましたが、反応や受容のあり方は地域ごとに異なるものでした。キリスト教交流史の視点からアジアを眺めることで、かえってアジア各地の多様性や特徴が際立って見えてくることでしょう。東洋文庫は設立時からキリスト教関係の貴重書を豊富に所蔵しており、国内有数の質と量を誇ります。諸言語で編まれた多彩な作品群から、キリスト教を通じた東西交流のあゆみを追いかけてゆきましょう。



日本宣教のパイオニア  
『ザビエルの生涯』  
トルセリーニ 1600年  
バリャドリッド刊



舶来の活版印刷機から生まれた教義書  
国指定重要文化財『ドチリーナ・クリシタン』  
日本イエズス会編 1592年 天草刊



マカオ・長崎貿易の結末はいかに…  
『日本殉教精華』  
カルディン 1650年 リスボン刊



ゆくぞ!アジアへ  
ヤンソン『新地図帳』Vol.11より  
『中国新地図帳』  
マルティニ  
1655年 アムステルダム刊

## ミュージアム講演会

※参加費無料(入館料が別途かかります)

2月18日(日)

「大航海時代のミッシヨナリー・ロード  
—東洋文庫の貴重書からその軌跡を辿る—

講演者: 阿久根 晋氏(日本学術振興会特別研究員 PD・東洋文庫研究員)

3月17日(日)

「バチカン図書館蔵日本信徒の『奉答書』(1620-21)の料紙分析報告  
—最新科学技術が解き明かす古文書のミクロの視点(新出史料紹介を含む)—

講演者: 川村 信三氏(上智大学教授)

4月14日(日)

「近世東アジアの政治文化とクリシタン禁制(仮)」

講演者: 大橋 幸泰氏(早稲田大学教授)

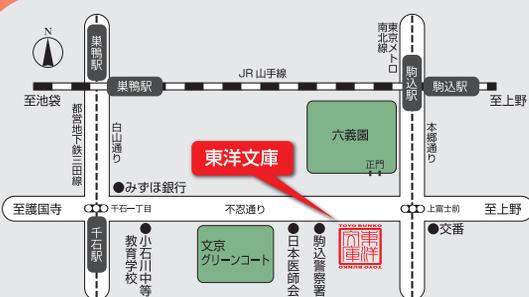
4月21日(日)

「日本のイエズス会画派と東アジア: キリシタン美術の展開」

講演者: 児嶋 由枝氏(早稲田大学教授)

申し込み開始日: 2月1日 10:00 ~

詳細はホームページをご覧ください。



交通案内:

駒込駅 (JR 山手線南口、東京メトロ南北線 2番出口)

徒歩 8分

千石駅 (都営地下鉄三田線 A3番出口) 徒歩 7分

**東洋文庫**

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-21

TEL: 03-3942-0280

<http://www.toyo-bunko.or.jp/museum/>

◆あわせてご利用ください

\*ミュージアムショップ

「マルコ・ポーロ」

(10:00 ~ 17:00)

\*レストラン

「オリент・カフェ」

(11:30 ~ 21:30)

03-3942-0400

ご予約の際はレストランに

直接お電話ください